

## 2 障害福祉サービス見込量に対する利用状況

○第1期、第2期計画策定に当たり、様々なニーズに対応したサービスを提供できる体制づくりを着実に進めるため、各年度における必要な量の見込み（サービス見込量）を算定した。

○サービス見込量の算定に当たっては、算定時点での利用者数を基礎として、地域移行者数や新規のサービス利用が見込まれる人数を勘案し、各市町村毎に算出されたサービス見込量を積み上げたものを県全体の見込量としている。

（サービス見込量には、旧体系施設が提供するサービス見込量は含まない）

（単位：時間／月）

区分	第 1 期									第 2 期									第3期	利用実績等の伸率 (H23年度/H20年度)
	平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度	
	見込量	利用実績等	率	見込量	利用実績等	率	見込量	利用実績等	率	見込量	利用実績等	率	見込量	利用実績等	率	見込量	利用実績等	率	見込量	
訪問系サービス※	181,887	188,090	103.4%	195,117	203,498	104.3%	210,057	218,801	104.2%	238,175	253,753	106.5%	259,696	292,239	112.5%	279,287	331,215	118.6%	350,032	151.4%

※居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援、同行援護

（単位：人日／月）

生活介護	21,479	19,140	89.1%	60,176	44,154	73.4%	93,915	67,320	71.7%	101,463	112,816	111.2%	128,044	138,292	108.0%	182,069	201,432	110.6%	233,419	299.2%
自立訓練(機能訓練)	440	257	58.4%	3,080	132	4.3%	4,345	1,122	25.8%	1,613	1,012	62.7%	1,946	1,012	52.0%	2,421	880	36.3%	1,501	78.4%
自立訓練(生活訓練)	793	748	94.3%	5,280	1,848	35.0%	9,214	3,586	38.9%	2,310	3,784	163.8%	3,318	3,234	97.5%	5,509	4,906	89.1%	3,844	136.8%
就労移行支援事業	2,061	1,760	85.4%	13,501	8,558	63.4%	21,512	14,102	65.6%	15,863	17,314	109.1%	18,615	18,084	97.1%	23,194	24,618	106.1%	26,106	174.6%
就労継続支援事業A型	1,060	1,430	134.9%	4,706	2,596	55.2%	7,298	7,348	100.7%	6,183	9,438	152.6%	8,198	20,548	250.6%	11,859	31,944	269.4%	27,672	434.7%
就労継続支援事業B型	4,317	4,840	112.1%	22,645	21,450	94.7%	45,280	34,320	75.8%	44,302	48,246	108.9%	59,177	60,214	101.8%	84,444	91,696	108.6%	89,639	267.2%
児童デイサービス	14,958	16,620	111.1%	15,869	18,371	115.8%	16,801	22,574	134.4%	23,252	27,564	118.5%	25,609	36,291	141.7%	28,003	44,550	159.1%	12,526	197.4%
短期入所	7,938	8,346	105.1%	8,699	8,775	100.9%	9,467	9,106	96.2%	10,719	9,930	92.6%	11,645	11,303	97.1%	12,720	12,265	96.4%	12,526	134.7%

（単位：人／月）

療養介護	56	49	87.5%	58	54	93.1%	62	49	79.0%	65	50	76.9%	69	51	73.9%	74	53	71.6%	451	108.2%
グループホーム、ケアホーム	1,240	1,261	101.7%	1,512	1,460	96.6%	1,820	1,698	93.3%	2,019	1,914	94.8%	2,408	2,266	94.1%	2,875	2,574	89.5%	2,821	151.6%
施設入所支援	250	80	32.0%	1,348	460	34.1%	2,036	836	41.1%	2,039	1,904	93.4%	2,618	2,327	88.9%	3,981	3,429	86.1%	4,297	410.2%

※利用実績等は各年度末の3月実績をもとに集計

## 【現状】

第1期末（H20年度）と第2期（H23年度）を比較すると、居住系サービスとしての「施設入所支援」と組み合わせることが多い日中活動系サービスの「生活介護」及び「就労継続支援B型」の実績が増加している。

同様に、旧体系の「通所授産施設」からの新体系移行に伴い、「就労継続支援B型」の実績が増加していると考えられる。「就労継続支援A型」については、平成22年度以降事業所数が急激に増加したため、実績も増加している。

## 【課題】

居住系サービスであるグループホーム・ケアホームのニーズに対するサービスの提供の増加をはかる必要がある。

地域での自立した生活に必要な「生活介護」については、今後も大幅な需要が見込まれるため、着実にサービス提供量の増加をはかる必要があり、また、自立した生活に向けて必要な「就労継続支援A型」「就労継続支援B型」についても、サービスの大幅な提供量の増加を今後も続ける必要がある。